

2026 年 10 月 21 日

内閣官房 国家サイバー統括室
対処調整・官民連携等ユニット**PHP の深刻な脆弱性 (CVE-2026-109618、2026-109619) について (注意喚起)****1. 対象ソフトウェア**

PHP における深刻度 Critical (CVSS v4.0: 9.2) の重大な脆弱性 2 件 (CVE-2026-109618、CVE-2026-109619) が 2026 年 10 月 21 日 23 時 (日本時間) に公開される予定です (参考 URL①、予定前倒しの可能性有り)。Hacker News フォーラムでのリーク情報によれば、PHP 5 系以降のすべての PHP バージョンに影響する可能性があります (参考 URL②)。

2. 脆弱性悪用による影響等

現時点では、技術的な詳細は公表されておりませんが、Hacker News フォーラムでのリーク情報や、watchTowr の情報によれば、本脆弱性はリモートコード実行の脆弱性であり、任意のコマンドを実行される可能性があります (参考 URL②、③)。

3. 悪用状況

現時点での悪用事例は確認されておりませんが、昨今の不正アクセス等による情報漏えい等の事案の発生状況を踏まえると、当該脆弱性への適切な対応がなされない場合、短時間でウェブシステム等への不正アクセス等が生じることが懸念されます。

4. 対応

現時点では修正版は提供されていませんが、開発元は本脆弱性に対応するセキュリティアップデートを 2026 年 10 月 21 日 23 時 (日本時間) に公開予定であると公表しています。公表後に直ぐに攻撃が開始される可能性もあるため、PHP を利用している組織は利用状況の確認や影響調査を実施し、修正版の公開後に可及的速やかに適用できるよう、事前に準備を進めることを強く推奨します。

また、インシデント発生時には所管省庁等へのご報告及びご連絡をお願いします。

参考 URL

- ① Upcoming Critical PHP Security Release (2026/10/20)
<https://www.php.net/archive/2026.php#2026-10-20-1>
- ② Security Advisory 2026-018: Critical Vulnerabilities in PHP (2026/10/20)
<https://cert.europa.eu/publications/security-advisories/2026-018/>
- ③ PHP warns admins of two critical flaws, emergency patches coming tomorrow (2026/10/20)
<https://www.bleepingcomputer.com/news/security/php-warns-admins-of-two-critical-flaws-emergency-patches-coming-tomorrow/>